

「はあ…すっげ…♡
これ…腰止まらねえ…な…♡」

「い…ぎっ…
ん…ぎ…ん!!」

「が…っ…っ
友希那ちゃんの為にも
頑張っ…て締めるよ(笑)」

「ぐっ…ん…ツぎ…!!」

「つか…
久々の初モノ…だから
昂…って…ち●ほ…や…ばい…♡」

「い…っ…
あ…っ…ぐ…ん…ん…ん!!」

「はあ…はあ…
もう…俺限界…か…も…
膣内イクぜ…リサちゃん…♡」

「っ!!」



「な…かつて…
ま…ま…か…」

「ふ…っ!!」

「リサま●こ種付け!!
俺のガキ産ませてやるッ!!」

「ひッ!!」

「い…嫌…やめ…んぐっん!!」

「ぐっ…おお…?」

「締めり良くなってきたじゃねえか?
初めてが種付けレ●プで感じてるのかよ」

「はくさては普段から
種付けレ●プされる妄想で
オナってるな?」

「ん…ん…ぐ…ひっんぐッ!!」

「や…や…あ…どうい…で…
レ●プ…で…」

「お…お…♡」

「根元…から…キチギチ…と…
そんなに…俺のガキ…欲し…いのか…!!」

「ふ…っ!!」

「や…や…待…て…ま…っ…で…
ク…る…ケ…る…ッ…」

「や…や…っ…い…あ…い…あ…あ…あ…ッ!!」

「やば…い…この…おねだり…っ!!」

「孕めっ孕め!俺のガキ孕めえええっ!!」







